

総合工学科電気電子工学コース カリキュラムマップ(2025年度以降入学生)

赤字は総合工学教育科目、基幹教育科目(コアカリキュラム)
青字は基盤教育科目(コアカリキュラム)、緑字は応用教育科目

区分		1 年		2 年		3 年		4 年	
		前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
教養教育科目	大学基礎科目	スタートアップセミナー 英語Ⅰ 大学基礎 英語Ⅰ コミュニケーション データサイエンスⅠ スポーツ健康科学A	キャリア教育入門 英語Ⅰ 大学基礎 英語Ⅰ コミュニケーション データサイエンスⅡ						
	教養基礎科目 (副専攻科目)	歴史・文化分野 環境・科学分野 健康・医療・福祉分野 教育・公共分野 社会・経済分野 国際・外国語分野	13単位以上取得 (13単位の中にはスポーツ健康科学B、英語Ⅰ TOEIC、科学的地球環境概論Ⅰを含めること)						
	専攻基礎科目	〔情報〕 〔数学〕 〔物理・化学〕	基礎微積分学Ⅰ 基礎線形代数学Ⅰ 基礎物理学Ⅰ(力学)	基礎微積分学Ⅱ 基礎線形代数学Ⅱ 基礎物理学Ⅱ(電磁気学)	計算機基礎 基礎物理学ⅢA(熱力学・統計力学) 化学・物理実験				
	総合教育・エンジニア教育 勘養付け 多角的視点 倫理 実践能力 創造性 コミュニケーション プレゼンテーション 資格	安全教育・工学倫理 電気電子入門実験 社会共創概論		先端技術基礎	電気計測実験	電気電子実験Ⅰ 実地研修 インターンシップⅠ・Ⅱ 電気電子工学特別講義Ⅰ	電気電子実験Ⅱ 実地研修 インターンシップⅠ・Ⅱ 電気電子工学特別講義Ⅱ	卒業研究 長期インターンシップ(一貫コース) 専門英語 電気法規 電波法規	卒業研究 長期インターンシップ(一貫コース)
専門教育科目	電気電子工学の基礎	基礎電気回路論Ⅰ 化学Ⅰ	ベクトル解析 常微分方程式 基礎電気回路論Ⅱ 化学Ⅱ	フーリエ解析と偏微分方程式 複素関数論 確率・統計 電磁気学Ⅰ 電気回路論Ⅰ	電磁気学Ⅱ 電気回路論Ⅱ 電子回路工学Ⅰ	電子回路工学Ⅱ			
	電気電子工学の応用 電気システム工学分野 情報通信・フォトリソクス分野 量子・光ナノエレクトロニクス分野			情報理論 プログラミング演習 半導体・デジタル概論	制御工学Ⅰ 電気機器工学 信号処理 アルゴリズムと人工知能 計算機工学 量子力学Ⅰ 解析力学 統計力学 固体物理学	電気機器設計 パワーエレクトロニクス 情報通信工学 量子力学Ⅱ 物性物理学 電気電子材料 半導体工学 半導体プロセス工学	制御工学Ⅱ 電気エネルギー工学Ⅰ 高電圧工学 通信システムとネットワーク 知的システム設計PBL 光・電磁波工学 光エレクトロニクス ナノ物性計測学 電子デバイス工学 集積回路工学 信頼性工学	電気エネルギー工学Ⅱ	

赤字はコアカリキュラム(専門必修)
 立体は必修科目、斜体は選択科目、下線付きは自由科目、(括弧付き)は他区分科目

赤字はコアカリキュラム(専門必修)
 立体は必修科目、斜体は選択科目、下線付きは自由科目、(括弧付き)は他区分科目

総合工学科電気電子工学コース

科目区分/領域		ディプロマ・ポリシー(DP)との関連						
	到達目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
総合教育・エンジニア教育	学生は、エンジニアとして多角的視点から論理的に物事を考えることができる。	◎		○	○	○		○
	学生は、エンジニアとしての豊かな教養と高い倫理性をもって物事に取り組むことができる。			○		○	◎	○
	学生は、エンジニアとして有する知識を活かして新しい概念を創造し、それをプレゼンテーションし、議論することができる。	○		○	○	◎		◎
電気電子工学の基礎	学生は、電気電子工学に関する基礎知識について説明することができる。	◎	○			○		○
	学生は、電気電子工学に関する諸現象について数学的な表現を用いて論理的に説明することができる。	◎	○	○	○	○		○
	学生は、電気電子工学に関する基礎的な知識を実際の技術や製品と関連づけることができる。	○	◎	○	◎	○	○	○
電気電子工学の応用	学生は、電機・電力、情報・通信、量子・光・電子デバイス、材料・物性に関する基礎知識について説明することができる。	◎	◎					○
	学生は、電機・電力、情報・通信、量子・光・電子デバイス、材料・物性に関する技術を課題解決のために利用することができる。	◎	○		◎	○		○
	学生は、電機・電力、情報・通信、量子・光・電子デバイス、材料・物性に関する基礎的な知識を実際の技術や製品と関連づけることができる。	○	◎		◎	○		◎

DP1: 多面的思考能力:幅広い教養とそれに基づく多面的思考能力

DP2: 深い専門知識:専門技術者として必要となる電気電子工学に関する幅広い専門知識

DP3: 高度なコミュニケーション力:国際社会で活躍する人材としてのコミュニケーション力およびプレゼンテーション能力

DP4: デザイン能力・ものづくり能力:電気電子工学の専門知識を基にした課題解決手法の設計能力、また、専門知識に基づく“ものづくり”を行う実践能力

DP5: 制約下での仕事の推進・統括力:制約下での仕事遂行のための計画能力、実施能力、および他者との協調性

DP6: 技術者倫理:技術者に必要な教養と倫理観

DP7: 自主的継続的学習能力:周辺的事象・現象に積極的に関心を持ち、自発的な課題設定に基づく継続的学習能力